

平成26年度 第1回東濃西部少年センター運営協議会 議事録

日 時 平成26年7月4日(金) 15:00~16:30

場 所 東濃西部総合庁舎 5階 南会議室

1. 開 会

(1) 所長あいさつ

宮嶋所長 ただ今より、平成26年度第1回運営協議会を開催いたします。お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日は何卒宜しくお願い致します。

(2) 会議の成立の確認

センター柴田 本日の運営協議会は今現在、委員皆様16名中12名の方々にご出席いただいております。東濃西部少年センターの管理に関する規則第6条第3項「委員の過半数の出席」を満たしており、会が成立していることをご報告いたします。それでは本年度最初の会議ですので、自己紹介をお願いいたします。

(3) 自己紹介 - 略 -

(4) 委員長選出

宮嶋所長 委員長の選出につきましては、東濃西部少年センターの管理に関する規則第5条第3項に「職を持って委嘱された委員の任期は、その職にある期間とする」と定められております。したがって、引き続き多治見市教育長 渡辺哲郎様をお願いいたします。

(5) 委員長あいさつ

渡辺委員長 あらためまして、多治見市教育長の渡辺哲郎でございます。よろしくお願いいたします。多治見市も先月末に、青少年の主張大会を開催しましたが、いじめやコミュニケーションに関する発表が多くありました。改めて、学校教育、家庭教育が大事だと感じました。本日はよろしくお願いいたします。

渡辺委員長 議事に入ります前に、委員長代理の選出についてお話しします。東濃西部少年センターの管理に関する規則 第5条第3項「委員長に事故あるとき、また欠けたときは、あらかじめ委員長の指定する委員がその職務を代行する」となっております。したがって委員長代理には、平林道博瑞浪市教育長をお願いいたします。

2. 議 事

(1) 平成25年度 歳入歳出について

渡辺議長 議事(1)の「平成25年度 歳入歳出」について、少年センターより説明を受けたいと思います。

宮嶋所長 別紙資料により説明。

渡辺議長 ただ今、少年センターより説明がありました「平成25年度 歳入歳出」決算について何かご質問、ご意見はありませんか。・・・それでは承認いただけますでしょうか。

(異議なし)の声

渡辺議長 ただ今の、「平成25年度 歳入歳出」の報告は承認されました。

(2) 平成25年度 声かけ活動ならびに相談活動の実施状況について

渡辺議長 次に議事(2)「平成25年度声かけ活動ならびに相談活動の実施状況」についてセンターから説明をお願いします。

宮嶋所長 別紙資料により説明。

渡辺議長 ただ今、説明がありました「平成25年度声かけ活動ならびに相談活動の実施状況」について何かご質問、ご意見はありますでしょうか。・・・それでは承認いただけますでしょうか。

(異議なし)の声

渡辺議長 ただ今の、「平成25年度 声かけ活動ならびに相談活動の実施状況」は承認されました。以上で議事は終了しました。

3. その他

(1) 平成26年度4～6月の声かけ活動・相談活動の実施状況について

渡辺議長 次に3.その他の項目で(1)平成26年度4月～6月の声かけ活動、相談活動の実施状況について報告をお願いいたします。

センター坂井 別紙資料により報告。

渡辺議長 本年度6月までの報告をしていただきました。何かご質問、ご意見はありませんか。・・・それでは続きまして皆様からご意見を伺いたいと思います。まず、はじめに多治見警察署生活安全課の田中様からよろしく申し上げます。

(2) 各委員及びオブザーバーとの意見交換

田中様 少年非行の概況について報告いたします。平成26年の1月から5月までの多治見署管内の集計では、非行少年、不良行為少年ともに前年度と比較して減少しています。しかし、女子の人数は全体が減少している中で増加しています。

また、バイクの音が気になる方もおられると思いますが、多治見駅を中心に少年たちが集まっています。その中に最近、中学生が絡んできており心配しております。彼らには、そういったグループから早めに離れるように、働きかけていきたいと思っています。少年センターや関係機関にもご協力いただきたいと思います。

多治見署管内でも、子どもたちの横の？ がりが出来て来ています。携帯電話の普及によって、簡単に別の中学校の生徒と一緒にになり、たむろし、補導されるということが増えています。

非行・補導の数字が減少していることで、状況が落ち着いていると考えるのではなくて、その裏には様々な問題があって、携帯に関わる問題も増えているということも知っていただきたいと思っています。

お配りした資料の下にいくつか事例を載せています。【女子中学生にみだらな行為をした男を逮捕】というような事例が増えているのは、携帯電話が増えていることと、危険なサイトに繋がらないよう携帯にフィルタリングがされていない家庭が増えているからと思われま。県の条例が改定されて、今年の秋からフィルタリングについて強化されます。しかし、それでも親の意識が低ければ子どもを守ることができません。学校や家庭でルール作りを厳しくやってほしいと考えています。

渡辺議長 ありがとうございます。それでは次に東濃子ども相談センターの所長の小倉様、よろしく申し上げます。

小倉委員 それでは当子ども相談センターの状況について若干説明させていただきます。気になる虐待ですが、25年度の管内受付件数は97件で、ほぼ例年並みでした。しかし今年度4月から6月までの3か月間で既に50件を超えており、心配される状況となっています。皆様方の声かけ活動は地道な活動ではありますが、子どもたちと同じ目線に立って声をかけることが大事だと思います。当センターでも「どうせ...」「やっぱり...」と投げやりな子どもに対し、同じ目線で関わりながら相談支援を進めていっております。今後とも声かけ活動をよろしく申し上げます。

渡辺議長 ありがとうございます。それでは次に、オブザーバーとして参加していただきました指導員の皆様に、日頃の活動の様子やご苦労等をお聞かせいただきたいと思います。多治見地区の齋藤様から、よろしく申し上げます。

齋藤 オブザーバー 多治見地区の各班には女性もおられますし、お仕事をされている方がほとんどです。そこで、声かけに回る時間帯についてですが、本来であればもっと

と夜遅く回った方が、非行防止という面では効果があるのかも知れませんが、どうしても皆が集まりやすい時間になるということで、悪質な非行行為に出会うことはあまりないのです。そういう訳で、日頃の活動はというと、黄色のベストを着たおじさん、おばさんが、月1回それぞれの地区を巡回して、子どもたちの安全を守っていますよ、みたいにPRしながら、「おかえり」「気を付けて帰ってね」等の声かけが中心となっています。だんだん、黄色のベストも認識されてきて、巡回していると気持ちの良い返事やあいさつが返ってくるようになっていきます。

ただし、指導員さんの中には高い志を持って、指導員になっておられる方もお見えですので、「これでいいのかな?」と思われる方もいるようです。そういった方には、非行少年を捕まえるのが私たちの役割ではなくて、そうになってしまう前に声をかけて、悪い仲間に入らないようにするのが役割ですとお話しています。

渡辺議長 ありがとうございます。続きまして瑞浪地区の小栗様、よろしくお願ひします。

小栗ガザバー 瑞浪地区も同じように校区別の班構成で巡回しています。私どもの日吉地区は、夕方になりますと子どもの姿をまず見かけませんので、駅前周辺やパロー等を回っています。子どもたちからもあいさつや「頑張ってください」などと声が返ってきますが、ひとつ疑問なのは子どもたちの下校時間です。3時半ごろ下校する子もいれば、夜8時半ごろ駅に向かって帰って行く高校生もいます。その子たちはそれから電車に乗って帰って行く訳で、ちょっと心配してしまいます。学校の決まりはどうなっているのかなと感じました。

また夜8時45分ごろ、土岐川の河原で女の子たちが座って歌を歌っていました。そこへ行って「もう帰りなさいよ。」という駅の方へ帰って行きましたが、そういう家庭へ帰る時間、それが各家庭でばらばらなので、何かPTAとして、学校として指導していくことが必要なのではと考えました。

それから通学路についてですが、私が学校にいたときは4月当初に子どもたちに通学路の登録をさせていました。私たちが巡回する時に、通学路だと思われるところを回る訳ですが、とんでもない所から子どもたちが出てくる場合があります。特に夜、暗いような所を通過して行く高校生も見かけます。その辺りに何か手を加えないと問題が出てからでは遅いのではないかと思います。

それから塾で遅くなった子に声をかけると、「迎えを待っています」と答えてくれますが、その待っている場所が一様にちょっと暗い所なのです。そのところで、家庭の中で迎えの場所について安全を考えた話し合いが出来ているのかなと考えました。

また、ある高校では先生が駅までの通学路で、「横断中」という旗を持って高校生を横断させてみえます。小学生の指導と変わらないような指導の様子を見かけます。私の感覚では、高校生これで良いのか?というところです。例えば、横断歩道は、自分で安全を確認して横断する。狭い道では何人も並進して歩くのではなく、右側白線の内側をきちんと歩くなど、大人として決まりを順守させる指

導が大切ではないか。小学生・中学生・高校生それぞれに適した指導のあり方があっても良いのではと感じました。

先日5月末に瑞浪駅の駅前駐輪場で、市役所でやられたと思いますが、放置自転車にエフが付けられていました。その後どうなったのかのかと思って、最近行ってみると、端っこに集められて鎖で固定してありました。市としては一定の期間で処分するという事だとは思いましたが、ある自転車には高校の名前が入ったステッカーが貼ってあるのです。ステッカーについてですが、高校ではそれを貼った後の管理をどうされているのか、卒業しても貼りっぱなしになるのか、疑問に思いました。盗難自転車の問題もありますし、その辺りをもう少し考えていくべきだと思いました。

渡辺議長 ありがとうございます。それでは次に、土岐地区の後藤様、よろしくお願ひします。

後藤 ガザバー 土岐地区の声かけ活動は、委嘱式後の地区別会議や班長会等で、鶴里などの郊外の地区は無理としても、各班に出来る限り土岐駅周辺を回ってもらうようお願いしています。ただ一部の班では、それぞれの事情があつて難しいところがあります。それを解決出来たら良いなと思つております。

駅前で声かけをしていてうれしいのは、高校生が大きな声で「こんにちは」「こんばんは」とあいさつしてくれることです。黄色のベストと帽子を見て、彼らから先にあいさつしてくれます。声かけ活動をもっともっと広げていきたいと考えています。

渡辺議長 ありがとうございます。それでは他の方で、何かご意見などありましたらお願ひします。

新山委員 お店の中で大きな声で騒ぐ子がいるので、警備の者も含めてお声がけをすることにしています。また、近くのゲームセンターに暴走族が来たりしていますが、先日も彼らがうちの敷地内に入ってきたので、「気を付けてね」と話をしましたが、それ以上の状況になれば警察に連絡するというようにしています。

荒木委員 今一番問題なのは、たばことお酒の販売時の年齢確認です。素直にしたがつていただければ良いのですが、売ってもらえない事に対する抵抗があります。逆に毎日来るお客さんに、分かっているながら年齢確認をお願いするのは、こちらに抵抗感があります。店側もアルバイトが替わるがあつたりして、お客さんは毎日のことですが、バイトの方は初めてだつたりして難しい面があります。

お酒を売るということは、店の営業権に関わってきます。何か事故が起つた時に、どこの店で買ったのかという話になります。そうすると、営業差し止めという事態にもなります。経営するものとしては、そういう現場をアルバイトに任せなければならないということが問題になります。注意しないとイケないのは、

「どこそこの店が売ってくれる」ということが、今は携帯ですぐに知れ渡ってしまうことです。ですから必要以上に厳しくしないといけない訳です。

暴走族の問題では、コンビニとしては集まり出したら、直ぐ警察に連絡するというにしています。地域性もあるかと思いますが、コンビニの駐車場でたむろするということは少なくなっていると思います。万引きについても、件数でも金額面でも少なくなっています。

私、コンビニを始めて26年になりますが、昔は夜9時、10時になって子どもが帰らないと、親が必死になって探し回っていました。最近はそんな姿を見かけなくなりました。そんなところに親の感覚が変わってきているのかなと思います。万引きにしても、家に帰らないということにしても、親が一番承知していると思います。その親が見て見ぬふりをしているのが一番問題だと思います。地域を良くすること、それが万引きを無くすことに繋がると思いますので、地域に協力して地域をよくするように、コンビニ協会としても動いております。

渡辺議長 ありがとうございます。それでは安藤様、お願いします。

安藤委員 小栗さんからいくつかご質問がありましたので、まず高校の下校について、特に決まりはないと思います。部活動も今は全員加入しているところは少なくなっていて、そのため部活をせず帰る子と、部活動して帰る子の二通りあります。部活動している生徒については、特に大会前の時期は遅くなる場合があります。学校としては9時までには家に帰れということ指導しています。

通学路の指定は高校ではしていません。「あそこは危ないから通るなよ」といったことはあるかも知れませんが、高校生の自主性に任せています。それから保護者と待ち合わせている場所については、親子で話し合っていると思いますので、学校では指定していません。

高校の先生が通学路で交通指導しているという件については、いろいろご意見もあるでしょうが、最近の高校生も幼くなっています、安全第一でやられている高校もあるということだと思います。

高校生の自転車ステッカーについてですが、高校としても生徒の自転車盗難などがあって、ステッカーを貼って登録させ、交通マナー等を指導しています。ただ、卒業した時にステッカーをはがす様に指導をしますが、はがしたかどうかは確認できませんので、多分付けっぱなしの自転車もあると思います。卒業してしまうとなかなか指導も難しい面があって困っているところです。

渡辺議長 ありがとうございます。それではこれで本日の運営協議会を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。